

BATON airsoft FET スイッチデバイス・高効率配線セット説明書

下記の説明をよくお読みになり作業を行って下さい。
コネクタ等の接続は圧着工具等を使用して正しく取り付けして下さい。
誤った接続をすると故障の原因となります。

●BATON airsoft FET スイッチデバイス・高効率配線セットの構成

FET スイッチデバイス・高効率配線(6線式)、ミニコネクタ、ミニコネクタピン(2本)、モーターコネクタ(2本)、熱収縮チューブ(1本)

●FET から出ているコードの色と接続先

赤・黒の組のコードはバッテリーに繋がるミニコネクタを取り付けます。(赤がプラス、黒がマイナス)
赤・白の組のコードはモーターに繋がるモーターコネクタを取り付けます。(赤がプラス、白がマイナス)
細い2本の赤いコードはスイッチに接続します。(スイッチの2箇所接続部分に、どちらを繋いでも構いません)
※ミニコネクタはコネクタ本体の口がマイナス、○がプラスになります。

●Ver.2 の組み込み方法 ※他のメカボックスにも同様の手順で取り付けられます。(但し Ver.4 メカボックスを除く)

1. FET とミニコネクタの設置位置を決めて赤・黒のコードの先端にミニコネクタを付けます。※ヒューズを付ける場合 FET とミニコネクタの間に付けてください。
2. ミニコネクタからメカボックスまでのコードの長さを決めます。 ※写真 1-1、1-2 参照
3. モーターに繋がる赤、白のコードを配線します。 ※写真 2-1、2-2 参照
4. 細い2本の赤いコードをスイッチにハンダ付けします。 ※写真 3-1、3-2 参照
5. メカボックスにグリップを取り付けてモーターに繋がるコードの長さを決めます。
6. 赤、白コードの先端にモーターコネクタを取り付けて熱収縮チューブで保護します。 ※写真 1-1、1-2 参照
※熱収縮チューブはライター等で炙れば収縮します。炙り過ぎると破けるのでご注意ください。

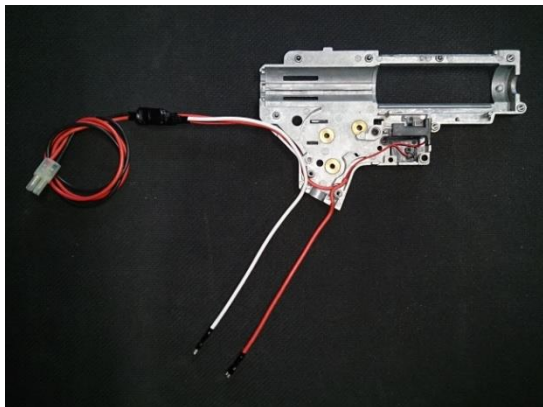


写真 1-1 後方配線の配線例(全体)

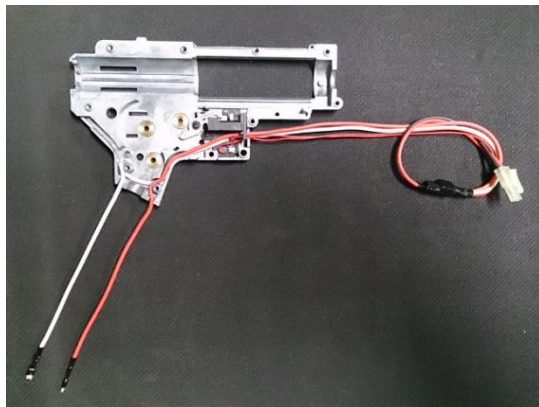


写真 1-2 前方配線の配線例(全体)

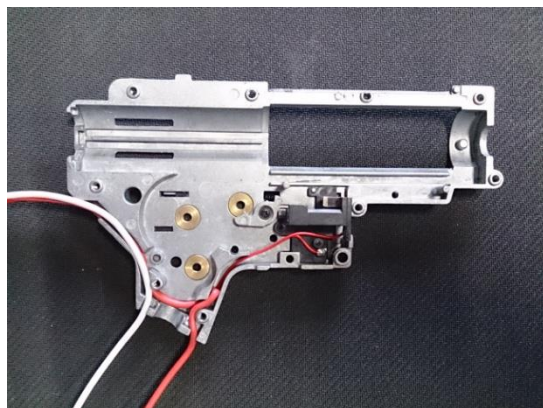


写真 2-1 後方配線のメカボックス内の配線例

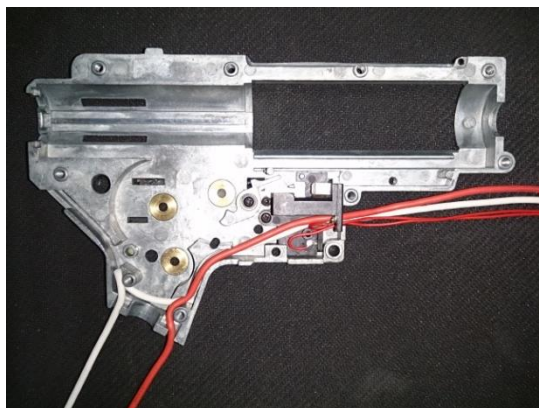


写真 2-2 前方配線のメカボックス内の配線例

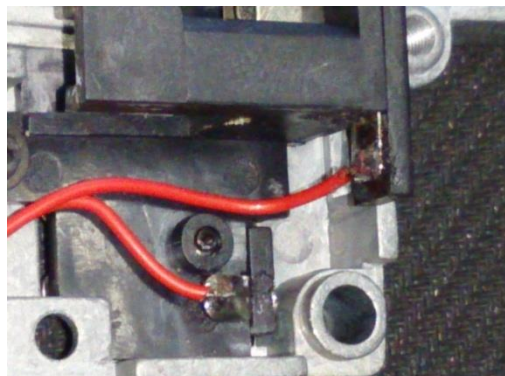


写真 3-1 後方配線のスイッチ部の配線例

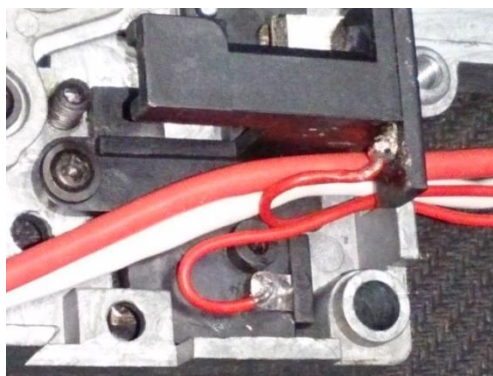


写真 3-2 前方配線のスイッチ部の配線例